

入学定員・取得できる学位

学 部	課 程	取得できる学位	コ ー ス	入学定員
教育学部	学校教育教員養成課程	学士（教育学）	小 学 校 教 員 養 成 コ ー ス	60 名
			中 学 校 教 員 養 成 コ ー ス	45 名
			理 数 系 教 員 養 成 コ ー ス	25 名
			心 理 支 援 系 教 員 養 成 コ ー ス	15 名
			合 計	145 名

学生納付金

入 学 金	授 業 料	
282,000 円	前期分: 267,900 円、後期分: 267,900 円	年額: 535,800 円

※ 金額は予定です。在学中に改定が行われた場合は、改定時からの新授業料が適用されます。

入学者選抜要項・学生募集要項

入学者選抜要項・学生募集要項は、下記のURLまたはQRコードよりご覧ください。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/faculty/guidelines/>



チャレンジプログラムの接続先

チャレンジプログラムは、山形大学大学院教育実践研究科（教職大学院）進学を前提とした6年一貫教育プログラムで、専門的かつ高度な学修が可能となります。

詳しくは山形大学大学院教育実践研究科ホームページをご覧ください
<https://www.gs.e.yamagata-u.ac.jp/>



小白川キャンパス（山形市）へのアクセス

● JR山形駅から山形大学小白川キャンパス

東方へ徒歩で約2.5km

JR山形駅 約30分

「山形県庁」行きバス

JR山形駅 約6分 南高前・山大入口 約7分

ベニちゃんバス「東くるりん 東原町先回りコース」

JR山形駅 約9分 山大前 約1分

● 仙台から山形

電車（在来線）

JR仙台駅 約1時間15分 JR山形駅

高速バス（山形行き）

県庁市役所前 仙台駅前 広瀬通一番町 南高前

約1時間10分 約1時間 約55分

● 東京から山形

山形新幹線・・・約2時間40分

飛行機・・・約1時間 ※ 山形空港から山形駅までシャトルバスで約35分



お問
合せ
先

国立大学法人山形大学

小白川キャンパス事務部総務課 地域教育文化学部事務室 総務担当

〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目4-12

TEL. 023-628-4304 E-mail. yu-kyosoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学

互いに刺激し合いながら
学びを深める

地域と共に学び、教え、育む

国立大学法人山形大学

教育学部

Faculty of Education

2026年4月 小白川キャンパスに 新たな“教育学部”が誕生します

山形大学は、2026年4月に「教育学部」を設置します（地域教育文化学部を改組）。
新たな教育学部では、安心・安全な場づくりの基盤の上に多様な人々が互いに学び合う関係を生み出す
ファシリテーターとしての教員を養成し、地域に輩出します。
これにより教育を中心とする諸課題に対応し、地域のウェルビーイング増進に取り組む人材の育成に貢献します。

3つのコンセプト

01 ワクワクしながら挑戦できる学級・授業づくり

02 子供と学校・地域・家庭をつなぐ教員

03 成長型コミュニティ創生の原動力

養成する人材像



幅広い視野と探究心、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、独創性と柔軟性を持って山形県をはじめとする東北地方の各地域や学校における教育活動が直面する諸課題に取り組むことができる人材



学校・家庭・地域の連携、地域社会のウェルビーイング増進についての基本的知識技能を持って学校教育に貢献できる実践的な人材

プログラム内容

各養成コースでは、以下のプログラムを選択します

	小学校教員養成コース	中学校教員養成コース	理数系教員養成コース	心理支援系教員養成コース
初等教育プログラム 小学校教員のスペシャリストを目指し、就学前・小・中の接続、特別支援教育、地域連携への理解を備えた人材を育成	●			
国語科／社会科／英語科／音楽科／美術科／保健体育科 教育プログラム 各教科（数学・理科を除く）の専門性、小・中・高の接続、特別支援教育あるいは地域連携に対する理解を備えた中学校教員を養成		●		
山形県初等教育プログラム／山形県初等理数教育プログラム 山形県の実践的な少人数学習を通じて、地域とつながる山形県小学校教員を養成	●		●	
初等理数教育プログラム 自然科学に対する広い専門性を有する小学校教育のスペシャリストを養成			●	
中等数学科／理科教育プログラム 数学科もしくは理科に対する深い専門性を有する中学校教育のスペシャリストを養成			●	
心理支援教育プログラム 子供の心身の成長について十分な知識・理解があり、学校現場での心理的援助に対する専門性を有する小学校教育のスペシャリストを養成				●
【アドバンスプログラム*】 チャレンジプログラム 山形大学大学院教育実践研究科（教職大学院）進学を前提とした6年一貫教育プログラムで、専門的かつ高度な学修が可能	●	●	●	●
【アドバンスプログラム*】 特別支援教育プログラム 特別支援教育に関する高い専門性を備えた教員を目指すプログラムで、特別支援学校教員免許の取得を円滑にすることを目指す	●	●		

* 選択して追加可能なプログラム（山形県初等教育プログラム/山形県初等理数教育プログラム生はチャレンジプログラムを追加選択することができません）

教育の特色

総合大学としての強みを活かし、学校と地域のつながりを体験的に学べる実践的なカリキュラムを展開。将来を見据えて副免許状を計画的に取得できる教職キャリア支援により、地域のニーズに応える専門性を備えた教員を育成します。

小学校教員養成コース

学級担任として必要な幅広い基盤的な資質能力を育成し、各教科指導、生徒指導、学級経営、ICT活用に対応。特別支援教育や地域連携などに対する理解を備えた小学校教員を養成します。

卒業要件 小学校教諭一種免許状

● 追加で取得を推奨する免許・資格

中学校・高等学校教諭一種免許状（国語、社会、英語、音楽、美術、保健体育。高校社会は地理歴史、公民）または幼稚園教諭一種免許状の取得を推奨。



理数系教員養成コース

理数系専門知識と指導力を育成し、児童生徒の自然科学に対する見方・考え方を育てる力を養います。自然科学の専門性に優れた小学校教員または中学校教員を養成します。

卒業要件 山形県初等理数教育プログラム／初等理数教育プログラムの場合
小学校教諭一種免許状
中等数学科／理科教育プログラムの場合
中学校教諭一種免許状（数学または理科）

● 追加で取得を推奨する免許・資格

小学校または中学校・高等学校教諭（数学または理科、情報）一種免許状の取得を推奨。



中学校教員養成コース

教科指導（数学、理科を除く）に加え、探究活動、キャリア教育に対応できる資質を育成。小・中・高の接続、特別支援教育や地域連携などに対する理解を備えた中学校教員を養成します。

卒業要件 中学校教諭一種免許状
（国語・社会・音楽・美術・保健体育・英語）

● 追加で取得を推奨する免許・資格

小学校教諭または各教科（数学、理科及び情報を除く）の高等学校教諭一種免許状の取得を推奨。



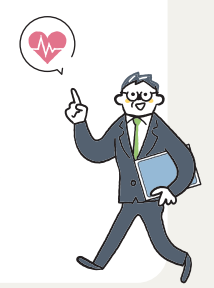
心理支援系教員養成コース

児童生徒の「心」を理解し、心理学の知識・技能で心の諸課題に対応できる小学校教員を養成します。いじめ・不登校対応の中心的存在やコーディネーターを目指す人材を育成します。

卒業要件 小学校教諭一種免許状

● 心理関係の免許・資格

大学院へ進学した場合は、学校心理士、もしくは、公認心理師の受験資格、臨床心理士の受験資格を取得可能（進学先の大学院によって取得可能な資格が異なります）。



取得できる免許・資格

履修上限などにより、4年間での複数の免許・資格取得に必要な科目の履修を保证するものではありません。

- 幼稚園教諭一種免許状
- 小学校教諭一種免許状
- 中学校教諭一種免許状（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、英語）
- 高等学校教諭一種免許状（国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、保健体育、英語、情報）
- 特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者、肢体不自由者、病弱者）
- 社会教育主事任用資格（社会教育士）
- 学校図書館司書教諭資格
- 学芸員

※教員免許状は申請中です。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

確かな指導・学生支援体制



豊かで多様な現場体験

山形大学附属小学校・中学校・幼稚園・特別支援学校との連携に加え、地域の学校や子供支援機関・NPO等々との連携のもと、教育に携わる現場経験を確保します。



アドバイザー制度

山形大学では、きめ細やかな指導を行うため、学生の皆さんに対して責任を持って指導するアドバイザーが決められています。修学面・生活面に関するさまざまな相談にのり、指導・助言を行います。



キャリアサポート体制

1年次に現職教員の話や各免許担当教員による説明を受け、なりたい教師像と必要な免許種を明確にする機会を設けています。3・4年次には教員採用試験対策講座、現職教員と語る場を設けています。